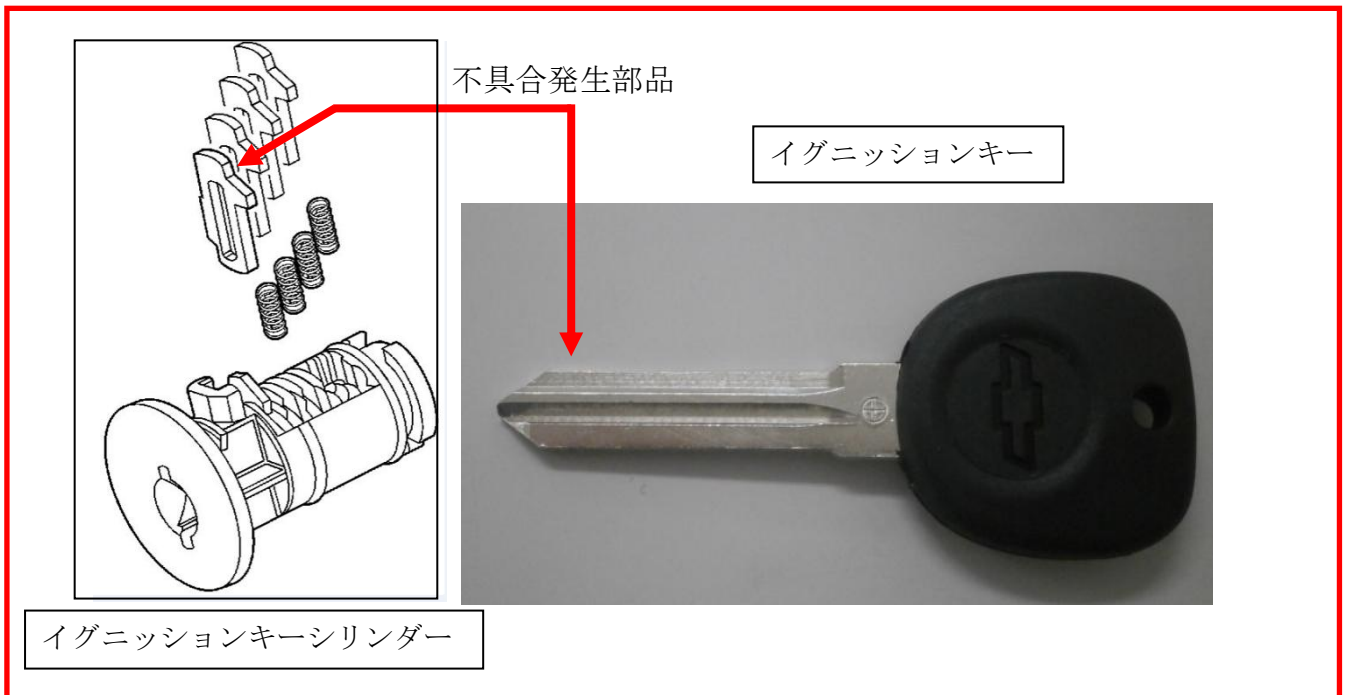


不具合箇所説明図



赤枠内は対策する部品を示す。

<不具合の状況>

イグニッションキーシリンダー内部とイグニッションキーの摩耗が進行し、イグニッションキーが”OFF”以外の位置であっても抜くことが可能になるものがある。そのため、停車時のギヤ位置や駐車ブレーキの作動状態によっては、最悪の場合、車両が勝手に動き出し、事故を引き起こすおそれがある。

<識別方法>

左ストラット部分に青色ペイントを塗布する。

<改善内容>

①全車両、イグニッションキー及びイグニッションキーシリンダーを対策品に交換する。

②全車両、イグニッションキーを対策品に交換する。

また、改善措置を実施するまでの間の措置として、車両から降りる際には、ギヤ位置及び駐車ブレーキを確認する旨の注意喚起を行う。